

研究課題番号	5RF-2301
研究課題名	環境水中の薬剤耐性菌の網羅的ゲノム解析
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	京都大学
研究代表者名	五味 良太

## 1. 評価結果

評価ランク：S

## 2. 委員の指摘及び提言概要

研究目標の達成状況は順調である。薬剤耐性遺伝子の伝達性と安定性、保有菌のヒトへの感染性に関して、日本の河川での状況が明らかになり、リスク評価、管理など環境行政への貢献が期待される。TMQR 遺伝子保有大腸菌のゲノム解析を通して、薬剤耐性遺伝子の安定性や移動性に関する知見が得られたのは、計画を大きく上回る意義ある成果である。なお、菌が一過性に存在するのか持続的に存在するのかといった観点についての検討、環境情報との関係性の詳細解析が重要となる。ESBL 産生大腸菌の割合は全般的に高くはなく、他の AMR との比較による全体像の把握や地域的な差異、季節変動等については今後の成果が期待される。また、薬剤耐性菌調査のプロトコール作成も期待する。